

日本学術会議総合工学委員会
ICO 分科会(第 26 期 第 6 回)
議事要旨

日時:令和 7 年 7 月 7 日(月)11:45～12:20

場所:日本学術会議室 6-A(1)(2)及びオンライン(ハイブリッド開催)

出席者:荒川泰彦委員長、松尾由賀利副委員長、馬場俊彦、美濃島薫;各幹事、
笹木敬司、中野義昭(遠隔)、西澤典彦、野田進(遠隔)、早瀬潤子、松尾慎治;各委員
オブザーバー:宮本智之、久保若奈、浅野卓(遠隔)、岩本敏、小関泰之、竹中充、種村拓夫、
西山伸彦、藤田克昌、松井良太;光科学技術調査企画小委員会各委員

配布資料

- 6-1 前回議事要旨
- 6-2 分科会の活動報告
- 6-3 ICO の状況報告
- 6-4 シンポジウム資料
(参考資料)

ICO 分科会委員名簿

光科学技術調査企画小委員会委員名簿

議題

(1) 前回議事要旨の確認

資料 6-1 にもとづき、松尾(由)副委員長が前回議事要旨を説明、確認した。

(2) 分科会の活動報告

荒川委員長より本日(2025/7/7)、国際光デー記念シンポジウム～光が拓く科学技術の最前線～が開催される旨の報告があった。資料 6-2 にもとづき、荒川委員長が国際学術団体の活動状況に関する調査への対応として、ICO 分科会の活動報告を学術会議に提出し、受理された旨を報告した。

(3) ICO の活動状況報告

美濃島幹事(ICO Vice-president)より、資料 6-3 にもとづき、第 5 回 ICO 分科会(2025 年 4 月 15 日)以降の ICO の活動についての報告と質疑が行われた。今回は小委員会委員も参加しているので、報告には若干の重複を含む。主な内容は以下のとおり。

1. 主催国際会議 ICO-27 が 2027 年 8 月に北京で開催される予定。ICO General Meeting が同時開催され、役員選挙が行われる。
2. ICO Bureau Meeting は毎年開催。次回はボリビアで行われる 2025 年 11 月 17 日～21 日 RIAO/OPTILAS 2025 congress と同時開催となる。

3. ICO Award について紹介。ICO Prize は 40 歳未満の優れた業績の若手研究者に授与される賞。ICO-IUPAP Early Career Scientist Prize in Optics Medal は Applied optics and photonics 分野。PhD 取得後 8 年以内。

(4) シンポジウム開催について

馬場幹事より、資料 6-4 にもとづき、本日開催される国際光デーシンポジウムについて説明があった。口頭講演の 4 件決定、ポスター発表は業者 35 件を含めると全 110 件。来場者は 200 名を超えることが見込まれる。加えて、光科学技術調査企画小委員会での議論について紹介があった。

(5) その他

ICO 分科会および関連する分野の活動について意見交換が行われた。

以上
(松尾(由)記)